

国宝聖天山歓喜院とめぬまアグリパークを巡る！ 班長 山田 常雄

夏の暑さも収まった熊谷駅前に30人が参加し、路線バスで妻沼聖天山歓喜院の見学ツアーに出発しました。本殿「聖天堂」は260年前に再建され、日光東照宮を彷彿させる装飾建築が有名でしたが、平成15年から7年をかけて保存修理が行われ、当時の極彩色を取り戻し、国宝に指定されました。

ボランティアガイドの案内で江戸時代の山門を潜り、斎藤別当実盛公が先祖伝来のご本尊をお祀りしたとされる本殿に向かいました。本殿後背の装飾は、神様や仙人、童子や動物など争いのない穏やかな生活、遊戯などが楽しそうに描かれています。その後、秋空のもと刈り入れの終わった田んぼ道を歩き、「めぬまアグリパーク」で秋咲きのバラ園の中で昼食をとり、早めの解散をしました。

【第210回】

実施日時：令和5年10月14日(土)
実施場所：聖天山歓喜院とアグリパーク
参加者：30人
天候：晴れ

聖天山歓喜院本殿をバックに

